

楽しく無理なくエコ活動

焼津市内小学校

小澤さん

私の家の前にゴミの集積場があります。ゴミの日にはふたが閉まらないほどゴミがあふれ返っています。これ以上ゴミがふえてしまうと地球温暖化にもつながってしまうのです。自分の家庭から気をつけようと思いました。

まずは、ふだんから気をつけていることから紹介します。

例えば、ペットボトル、トナー、プラスチックをリサイクルすることやえん筆や消しゴムを最後まで使いきることに、エコバッグを持参することとご飯、給食を食べ残さないことなどを気をつけています。

次に楽しみながら実践していることを紹介します。

1つ目は、野菜の皮をすてずに使って料理しました。大根の皮とにんじんの皮を使ってきんぴらを作りました。家族のみんながとてもおいしいと言ってくれました。これからも野菜の皮はなるべく使い切ろうと思いました。

2つ目は、野菜の再生栽培をしました。よく使うねぎは、根っこの部分を水につけて再生しました。ねぎの成長は早くて1週間では約17センチ伸びました。

3つ目は、小さくなって着れなくなった私の服でお人形さんの洋服を作りました。着れなくなった服をすてるのはもったいないのでお人形さんの服を作りました。

4つ目は、はぎれを使って富士山の切り絵やカバン、コースターを作りました。家にはたくさんのはぎれがあったので使えるものに変身させたくて作りました。何かを買わずに作れることは、とてもいいことだと思いました。

5つ目は、おかしの空きびんと毛糸を使って花びんを作りました。

花びんを買わずにすんだし、本当はすてるはずだったおかしの空きびんをすてずにすみました。他にも色や形のちがうびんをたくさん作りました。

6つ目は、海で拾ったシーグラスとペットボトルを使ってランプを作りました。海もそうじできたし、ペットボトルも再利用できました。そして私と家族の心がいやされました。きれいなランプが作れてうれしかったです。

結果は、週二回燃える日のゴミの収集日に1ぶくろずつ出していたけど意識してから1週間に1ぶくろの量になりました。1ヶ月で4ぶくろ分へりました。

意識するとこんなにゴミが入ることにびっくりしました。毎日でき

ることは、継続していき、楽しみながらゴミをへらすためには、他に
どんな工夫があるのか考えていきたいです。そしてもっとゴミをへら
していきたいです。この工夫をたくさんの人に広めていけば必ずゴミ
がへっていくと思います。そして地球がきれいになると思います。1
人1人が気をつけていけば未来はきっと明るくなると思います。